

増え続ける高齢者救急課題に対する 岡山県医師会の取り組み

岡山県医師会 会長 松山 正春

令和8年1月23日(金)15:30～17:00
令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)



高齢者施設からの救急搬送(岡山市消防局管内)

年 度	総搬送数	高齢者施設からの 搬送数 (%)
H30年度	31,715	2,828 (8.92%)
R元年度	30,965	2,684 (8.67%)
R 2 年度	27,593	2,647 (9.59%)
R 3 年度	28,645	2,988 (10.43%)
R 4 年度	33,049	3,511 (10.62%)
R 5 年度 (1～6月)	16,187	1,742 (10.76%)

高齢者施設からの搬送のうちCPAの割合

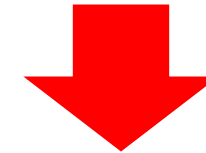
4～5%

※ACPに対する課題

覚知時刻別CPAの状況

21時～8時にかけてが多い

※夜間体制の課題

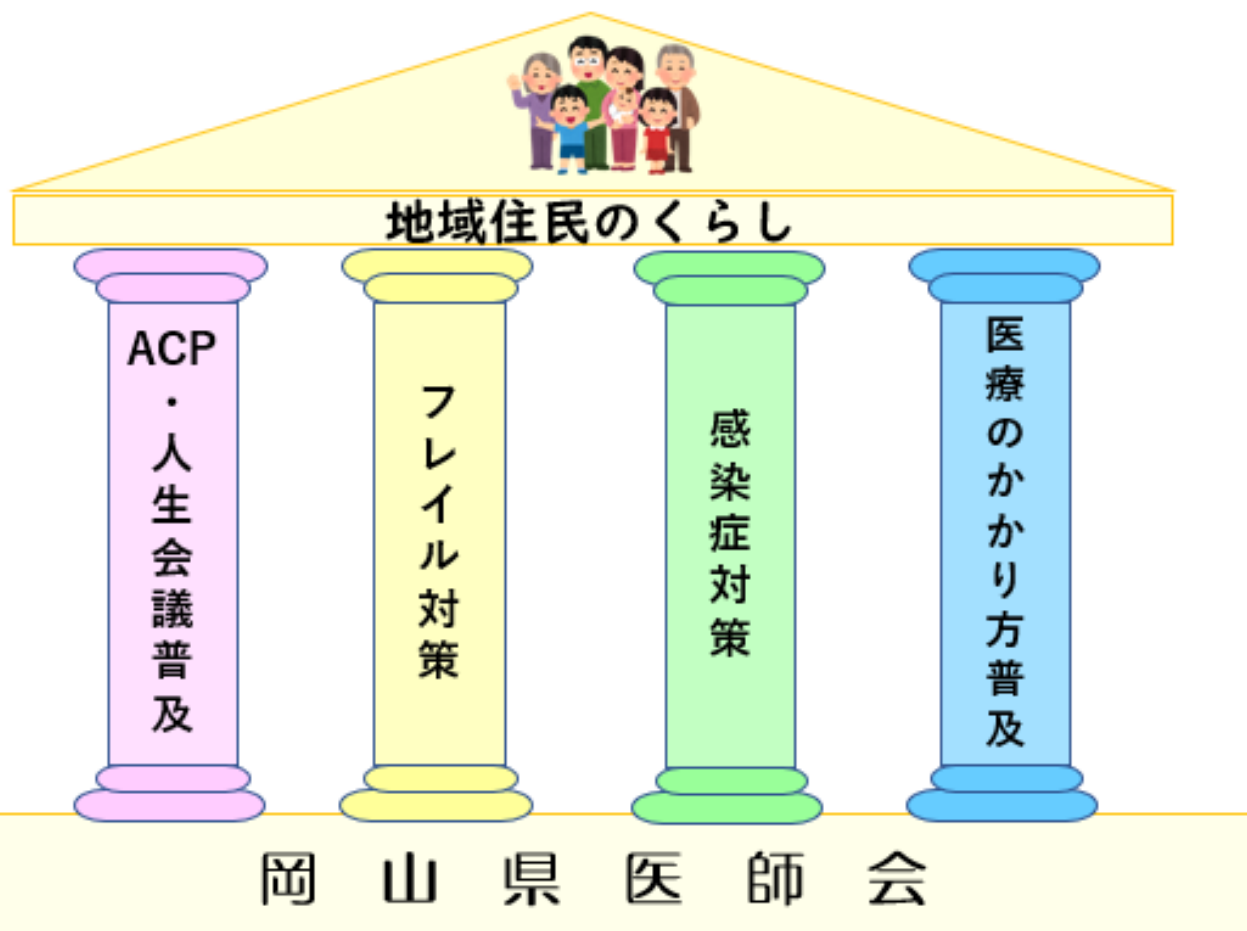


岡山県医師会の取り組み

1. ACP普及啓発活動
2. 相談事業
3. 体制整備

1. ACP普及啓発活動:移動会長室事業

【実績】 平成30年6月～令和7年11月末 総計 135回 7,913名



I. ACP・人生会議普及啓発

70回 4,351名

(うち医療介護従事者23回 1,579名)

(うち生徒・学生対象 15回 883名)

II. フレイル対策教室(運動編・栄養編)

運動編:13回 643名

栄養編:19回 1,214名

III. 感染症対策

8回 420名

IV. 医療のかかり方普及啓発

20回 683名

III. 受動喫煙防止教育

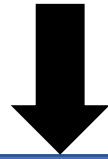
5回 638名



2. 相談事業:コールセンター



高齢者の様子が違う・急変



嘱託医・かかりつけ医に連絡

嘱託医・かかりつけ医が
対応不可の時間帯

※予め、事業活用をお伝えのうえ
ご利用をお願いします。

連絡が取れた場合

連絡が取れなかった場合



嘱託医・かかりつけ医の
指示に従う

- ※救急搬送が必要な場合は、
事前に搬送先調整が望ましい。
- ※お願いしたいこと
介護士の同乗または、
患者情報を救急隊に引き継ぐ。

本事業の対象

- ※救急搬送等の緊急対応が必要かどうかの相談に応じる。
- ※搬送先を調整するものではない。
(ただし、嘱託医・かかりつけ医による搬送先調整が困難
な場合には、相談に応じます。)



48時間以内に状況確認連絡を行い相談内容の評価

2. 相談事業:コールセンター



高齢者支援に関わる皆様へ

いつもと様子が違う！ 容態が急変した・・・

まずは、嘱託医・かかりつけ医に相談してください。



経過観察で良いのか？
救急搬送が必要？
誰に・・・どこに・・・相談したら良いのだろうか？
医師と連絡が取れない！
どうしよう・・・

そんなときには、
高齢者の安全、関係者の安心を支える

岡山県医師会コールセンター ～24時間対応～

 **080-2252-8801**

岡山大学病院高度救命救急センターにつながります。

利用料 **無料**

対象 ①県内の高齢者施設(通所・入所)

②在宅療養を支える関係者

・ケアマネジャー

・訪問看護師

・消防関係者

・地域包括支援センター職員

・民生委員等地域で役割を持っている住民

相談体制

①365日、24時間体制

②電話は、岡山大学病院高度救命救急センターの担当救急医に直接繋がります。

実績

令和5年8月9日～令和6年3月末	16件(7)
令和6年4月～令和7年3月末	46件(15)
令和7年4月～令和7年11月末	68件(12)

※()内:救急要請指示



3. 体制整備: DNAR対応体制整備

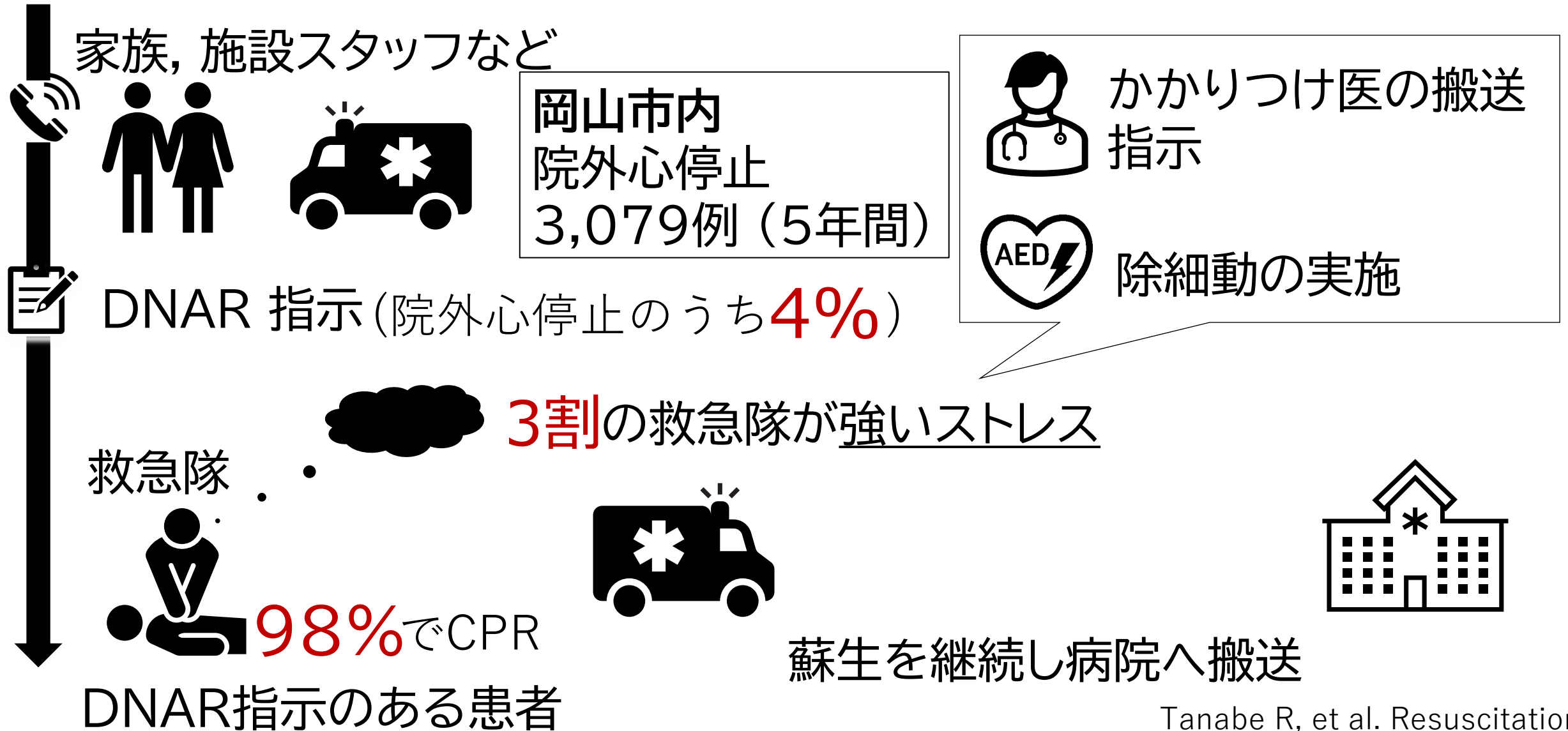
蘇生を希望しない患者が院外で心停止した場合 岡山県



DNAR指示のある院外心停止患者の病院前管理は確立されていない

3. 体制整備:DNAR対応体制整備

蘇生を希望しない院外心停止の病院前管理に関する実態調査 2021



3. 体制整備: DNAR対応体制整備

